

9月10日：銀行株は売られるも、VN指数は続伸

大型株の上昇が支えとなり、週末のVN指数は小幅高となった。

銀行株の一部が売られたことは指数上昇の重しとなり、VN指数は1,350ポイントを回復することはなかった。

ホーチミン市場のVN指数は0.1%高の1,345.31ポイントで引けた。

同指数は前日に0.78%安の1,343.98ポイントで引けていた。

売買高は約5億9,900万株で、売買代金は19兆ドン（8億3,580万米ドル）となった。騰落別では、213銘柄が上昇、194銘柄が下落、43銘柄は変わらずだった。

VN30指数は0.07%高の1,448.33ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、10銘柄が上昇、15銘柄が下落した。

そのうち、フーニユアン・ジュエリー（PNJ）は3.9%高、バオベトホールディングス（BVH）、ビンコムリテール（VRE）はそれぞれ2%高と買われた。

VPバンク（VPB）、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、ビナミルク（VNM）は全て1%上昇した。

水産加工銘柄のフンブオン水産（HVG）、アンザン水産商事（AGF）、キエンフン（KHS）は全てストップ高をつけた。

国際投資開発（IDI）は6%を超える上昇となり、今年1月につけた高値に近づいている。

ミンフー水産グループ（MPC）とサオタ食品（FMC）は共に4%を超える上昇となった。

その一方で銀行株は利益確定売りに押され、下落した。

ベトコムバンク（VCB）、軍隊商業銀行（MBB）、TPバンク（TPB）、サコムバンク（STB）、ヴィエティンバンク（CTG）、HDバンク（HDB）が売られた。

「前日に下落した後、VN指数は午前中はもみ合い、大引けに上昇した」（BIDV証券）

「前日と比べ出来高は減少したが、値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回った。これはVN指数が下値支持線である1,330ポイントに触れたことに対して、投資マインドが前向きな姿勢であることを示している。その一方で外国人投資家は両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した。1,330ポイントに指数が回復したことは1,350ポイントに指数が回復することへの追い風となる」

外国人投資家はホーチミン市場で5,389億2,000万ドンを売り越した。一方でハノイ市場では3,576億7,000万ドンを売り越した。

ハノイ市場のHNX指数は0.11%安の350.05ポイントで取引を終えた。売買高は約1億2,100万株で、売買代金は2兆4,000億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。